

業界リーダー座談会

次世代モノづくりりに挑戦



変革・天災に強い モノづくりを語る

モノづくりが一大変革期を迎えている。2011年に発生した東日本大震災とタイの大洪水は、生産拠点のリスク分散やサプライチェーン再構築などの天災対策を課題として突き付けた。世界を見渡せば経済のグローバル化が進み、先進国から新興国へのパワーシフトは、一層顕著となった。こうした状況の中、次世代のモノづくりに新しい局面を切り開き、持続的な発展を目指す企業が存在する。変革や天災に強いモノづくりの実現に向けた課題と対応策、成功の条件などについて、ソディックの古川利彦会長、井口機工製作所の井口薫社長、日進工具の後藤勇社長に各業界を代表して語ってもらった。

(司会：井水治博/日刊工業新聞社長)

出席者	
井口機工製作所社長	井口 薫氏
ソディック会長	古川 利彦氏
日進工具社長	後藤 勇氏
司会	井水 治博氏

今年の 見通し

井水 新年明けましておめでとうございます。2011年は東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所の事故、電力不足、タイの洪水と天災に見舞われた年でした。それに加えて欧州の債務危機が今後どうなるか、出口がはっきり見えていません。一方で中国をはじめとするアジアの台頭を契機に、世界経済は先進国から新興国へのパワーシフトが一段と顕著になっています。また12年は選挙の年とも言われ、台湾やロシア、フランス、中国、米国などでトップの選挙や交代が控えています。

製造業に目を移しますと、競争の激化する新興国の中でのようにモノづくりを展開し、アジアの成長をどう取り込むのか、経営手腕が問われています。本日は変革や天災に強いモノづくりの実現に向けた課題、グローバル市場における成功の条件などについて大胆に語っていただきたいと思えます。新年でもありません。2011年の振り返りとして12年の景気見通しについて伺います。海外展開を早くから手掛けている古川さんに口火を切っていただければと思います。

古川 昨年のお正月は米リーマン・ショック後の低迷から立ち直り、「良い年にしていく」という話をしています。何の心配もなく過した記憶がありますが、その後大変な目に遭いました。最初は宮崎の鳥インフルエンザです。新燃岳の爆発的噴火もありました。当社はすぐ近くにプラスチック成形の工場があり、降灰が雪よりもひどかったと聞いています。商品に灰が降りかかるとはイヤなので、すぐに工場を移しました。そのような時期に発生したのが東日本大震災です。ソディックの機械は東北地方で約3000台稼働していましたが、震災当時、その多くが止まっ

てしまい、一度復旧しても次の余震で精度の再調整が必要になるといった状況でした。そうした地震対策を進める中で、何か別の形で復旧・復興のお役に立てないか、との思いもあり、発光ダイオード(LED)照明灯の製造に参入しました。その後、9月の欧州国際工作機械見本市(EMO2011)に向けてミリング機の開発を進め、やっと一区切りついたと思っていたところにタイの洪水が発生しました。本当に「てんこ舞いの1年」でした。

今年こそ良い年に、何事も静かな年になってもらいたいです。経済情勢よりも、まず災害が起きないことが重要で、また今年については円安対策が必要だと考えています。円安になると金利が上がったり、海外生産よりも国内生産を重視したりする動きが始まると思います。これまで円高対策は十分行ってきましたが、円安への備えも必要と感じています。

(次ページに続く)

TURN TABLE

Turn the world with ISB

スムーズな回転から、スマートな展開を。

ISBのターンテーブルの原点は、戦艦大和の砲塔の回転基部にまでさかのぼります。長い歴史に磨きあげられてきたISBの技術力は、いまやアミューズメント施設のアトラクションから、モーターショーの演出、華やかなファッションイベント、クリスマスシーズンを彩るツリーまで、多様な場面で「回転」を通じて、生活をより豊かにする縁の下の力持ちとして働いています。ショッピングセンターやマンションのパーキングで日々、クルマを回転させている駐車場用ターンテーブルでも、ISBはNO.1の納入実績*を持っています。

長年の実績に裏打ちされた確かな技術を持つISBのターンテーブル。フラットな基礎にわずか1日で設置できる迅速かつシンプルな施工性も備えており、その活用シーンは、プロフェッショナルなビジネス用途から個人のガレージにまで、大きく広がりはじめています。

*メーカー別駐車場装置完成実績のターンテーブル部門で日本No.1。(平成21年度 社団法人立体駐車場工業会調べ)



厚さ85mm、
超薄型ターンテーブル、誕生。

株式会社 井口機工製作所

IGUCHI KIKO CO.,LTD. URL <http://www.isb-iguchi.com/> E-mail turntable@isb-iguchi.com

本社	〒178-0064	東京都練馬区南大泉 1-20-7	TEL.03-3923-1211	FAX.03-3923-8100
大阪支店	〒546-0002	大阪府大阪市東住吉区杭全 6-1-11	TEL.06-6710-2111	FAX.06-6710-1117
名古屋オフィス	〒453-0017	愛知県名古屋市中村区則武本通 1-34-601	TEL.052-486-7557	FAX.052-486-7565
福岡オフィス	〒812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅前 5-10-13-701	TEL.092-482-3711	FAX.092-482-3700
練馬工場	〒178-0064	東京都練馬区南大泉 1-22-9	TEL.03-3923-1211	FAX.03-3867-0170
府中工場	〒183-0035	東京都府中市四谷 5-40	TEL.042-361-8783	FAX.042-360-7899

TAIWAN Office 6F-1, No.888, Ching Kuo Road, Taoyuan, Taiwan, 330 TEL.03-250-0451 FAX.03-250-0548
 ISB KOREA CO.,LTD 119-1, Banwol-Dong, Hwaseong-Si, Gyeonggi-Do, 445-330, Korea TEL.031-203-1570 FAX.031-203-1548